

令和7年度版

家庭学習の手引き



朝日町立 朝日小学校

- すべての持ち物に、記名してください。
- シャープペンシル・ラメ入りのペン・飾り付きの筆記用具等は不可とします。
- 学習に必要なでないものは持ってきません。(ランドセル・水筒などにも unnecessary キーホルダー等はつけません。)

1～3年生

1・2年生は、はこがたのふでばこを おすすめします。ふたをあけたときに、なかみがそろっているか すぐにわかるので、もちものかんりが しやすいからです。

【ふでばこの中に】

- ・けずったえんぴつ5～6本
- ・けしゴム (けししやすいもの)
- ・じょうぎ (おりたたみでないもの)
- ・あかえんぴつ
- ・あおえんぴつ
- ・ネームペン

【つくえの中に】

- ・のり
- ・はさみ
- ・クーピー
- ・したじき など

【そのほか ひつようなときに つかうもの】

- ※ 30cmものさし (2年以上)
- ※ 三かくじょうぎ (2年以上)
- ※ コンパス (3年生)
- ※ 国語辞典 (3年生)

4～6年生

【筆箱の中に】

- ・けずった鉛筆5～6本
- ・消しゴム (消しやすいもの)
- ・定規 (折りたたみでないもの)
- ・赤鉛筆、青鉛筆 (ペンでも可) + カラーペン1本 計3色3本まで
- ・ネームペン

【机の中に】

- ・のり
- ・はさみ
- ・色鉛筆
- ・下敷き (華美でないもの) など

【必要な学習の時に】

- ・30cmものさし
- ・三角定規
- ・コンパス
- ※分度器

【いつでも使えるように】

国語辞典

○ノートについて (全学年)

- ・年度初めは、学年費でノートを購入します。2冊目以降も学年費で購入する場合は、それぞれの学年よりお知らせします。
- ・全学年1週間の予定をクラスルームで配信しています。そのため、4年生以上の児童は、自分で準備する力をつけるために予定帳を書く必要がある児童のみ学校で書きます。また、2年生以上の児童は、前学年から使っているものを続けて使います。新しく購入する場合は、同じくらいの大きさのものを用意してください。

※印のついた学習用具については、学習で使用する前に学校から連絡します。

家庭学習の手引き①

①家庭学習の目的・育てたい児童の姿

小学校では、授業や朝学習の時間等において、児童が**実際の社会や生活で生きて働く(知識・技能)**や、それらを活用して**未知の状況にも対応できる(思考力・判断力・表現力)**等の「確かな学力」を身につけられるよう取り組んでいます。また、**主体的に取り組む態度(学びに向かう力)**を養うことも大切にしています。活用する力の基盤となる基礎的・基本的な知識・技能の定着のためには、家庭での学習習慣の確立も大切であると考えます。保護者の皆様には、この家庭学習の手引きを活用していただき、学校と連携を図ってお子様の学力育成にご協力くださいますようお願い申し上げます。

②家庭学習・読書の習慣づけのために

(1)生活習慣の確立

- ・ご家庭の状況やお子様の特性に合わせ、学びに向かうための生活リズムを意識しましょう。
 - 早寝、早起き、朝ごはん
 - テレビやゲームなどの時間は、お子様の特性や家庭で決めた約束を守りましょう。
 - 学習の時間
- ・学習に集中できる学習環境の整備・調整
 - 姿勢を保つ
 - 机上・視界に入る部分の整理

(2)家庭学習の時間のめやす

1～3年生は	30分程度
4～6年生は	学年 × 10分

★各学年のページを見て、家庭学習への取り組み方を振り返り、自分に合った自主学習の内容・方法などを考えていきましょう。

★自主学習については、『家庭学習の手引き②』を参考にし、普段の授業で使ったプリントやテストなども活用し、取り組めると良いです。

家庭学習の手引き②

(3) 自主学習について

自主学習とは、『自分で考えるもの＝自主学習』です。自主学習では、学年に応じ、お子さんが自分の学習を振り返り、足りないところや興味・関心があるものなど、自ら取り組めることを目標としています。学校から提示された課題だけでなく、授業で分からなかったところ・テストで間違えたところの復習や自分自身の興味・関心に沿った学習、など、自分自身で計画を立てて学ぶ習慣を身につけていくことが大切です。苦手分野の克服だけでなく、子どもたちの思いや願いをもとに、発展的な学習や調べ学習、作文なども取り入れ、家庭学習の内容を充実させることで、その子の可能性を広げることができると考えています。

これらはあくまで目安です。お子様の特性や状況により、適切な時間・方法は異なります。担任等と相談し、個に応じた時間・方法を設定することが望ましいです。

自主学習の例・・・様々な教科の学習をバランスよく行い、自分に合った学習を工夫してみましよう。

<国語>

内容	効果
視写	文法や言葉を理解しながら書くことができ、論理的に考えたり表現したりする力がつきます。
言葉あつめ	いろいろな言葉を知り、覚えることで語彙力が付きます。
言葉の意味調べ	わからないことを辞書で調べる、新しい言葉や表現に興味を持つ、調べるという動作から記憶力や集中力が向上します。
漢字ドリルや漢字テストの復習	筆順画数、部首名、意味、使い方を入れた学習を行い、言葉の持つ意味や背景を深く理解することにつながります。
音読	国語の学習内容にそって、計画を立てて読みます。読解力が高まります。
読書	語彙が豊かになり、心の成長・思考を広げることもつながります。
日記・感想文	文章力や語彙力、記憶力が高まります。

<算数>

内容	効果
生活の中から問題を見つける(問題づくり)	論理的思考力、応用力、整理する力なども育まれます。
百マス計算	集中力が高まります。また、計算が得意になり、自信につながります。
テストなどで間違えた問題・理解が弱い問題について、復習する。	なぜ間違えたのかが分かり、同じ問題が出てきても解けるようになります。また、復習をする習慣が付き、テスト勉強の要領がわかります。

<社会・理科・総合・生活>

内容	効果
授業で学習したことと関連づけて、疑問や詳しく知りたいことについて調べてまとめる。	自分が興味・関心を持っていることについてじっくり学びます。そのため、決められた課題をこなす時よりも学びの質が高まり、学びそのものへの前向きな姿勢を持ち続けることができます。
新聞等で関心をもった記事について感想をまとめる。	幅広いトピックに触れ、読解力や語彙力、自分で考える習慣を養うことができます。

<外国語・英語>

内容	効果
ローマ字の練習	ローマ字を書けるようになるだけでなく、キーボードでのローマ字入力にもつながります。
英単語の練習	英単語がわかると、英文の理解が深まります。リスニングの理解がすすみ、英単語を知っていると会話の幅が広がります。

<その他>

・タブレットも活用し、学習を進めてみましょう。

例：ミライシード(ドリルパーク) デジタルドリル

タイピング練習 教科書のQRコードを読み取り、デジタルコンテンツを使う

調べ学習 など

*タブレットを持って帰って、使ったときは充電をしましょう。

1年生

- ・基本的な生活習慣を身につけることが大切です。
- ・出来たことをほめることで次に活動の意欲を高めることができます。
(努力している過程をほめることも大切です。)

かていがくしゅうについて

もくひょう

- いえにかえったら、しゅくだいをしましょう。
- まいにち30ふんていどは、がんばってがくしゅうしましょう。

かていがくしゅうのまえに

- がっこうからのてがみは、おうちのひとにわたしましたか？
- べんきょうするばしょは、かたづいていますか？
- しせいやえんぴつのもちかたは、だたしいですか？
- テレビやゲームのスイッチを、きってありますか？

かていがくしゅうにとりくもう

- ① しゅくだい
 - ・ほんよみ (お子さんの本読みを聞いてください。サインを書く欄がありましたら、よろしくをお願いします。)
 - ・こくごのがくしゅう (ひらがな、カタカナ、漢字など)
 - ・さんすうのがくしゅう (計算など)
- ② そのほか
 - ・ししゃ (教科書などを書き写す。)
 - ・どくしょ
 - ・につき など

かていがくしゅうのあとに

 (はじめは、おうちのひととやりましょう。

すこしずつじぶんでできるようにしていきましょう。)

- ①おうちのひとにみせましょう。
- ②ふでばこのなかみは、そろっていますか？ (えんぴつを けずっておきましょう。)
- ③じかんわりをあわせて、あすのじゅんぴをしましょう。

2年生

- ・基本的な生活習慣を身につけることが大切です。
- ・出来たことをほめることで次に活動の意欲を高めることができます。
(努力している過程を褒めることも大切です。)

かてい学しゅうについて

もくひょう

- いえにかえったら、しゅくだいをしましょう。
- 毎日30分ていどは、がんばって学しゅうしましょう。

かてい学しゅうのまえに

- 学校からの手がみは、おうちの人にわたしましたか？
- べんきょうするばしょは、かたづいていますか？
- しせいやえんぴつのもちかたは、正しいですか？
- テレビやゲームのスイッチを、きってありますか？

かてい学しゅうにとりくもう

① しゅくだい

- ・本よみ (お子さんの本読みを聞いてください。サインを書く欄がありましたら、
よろしくをお願いします。)
- ・こくごの学しゅう (漢字など)
- ・さんすうの学しゅう (計算など)

② そのほか

- ・ししゃ (教科書などを書き写す。)
- ・どくしょ
- ・につき
- ・九九のあんしょう など

かていがくしゅうのあとに (じぶんでできることをふやしていきましょう。)

- ① おうちの人に見せましょう。
- ② ふでばこのなかみは、そろっていますか？ (えんぴつを けずっておきましょう。)
- ③ じかんわりをあわせて、あすのじゅんぴをしましょう。

3年生

- ・自立心が芽生えてくるとともに、「やる気」「根気」が育つ時期です。また、「慣れ」から習慣が乱れやすい時期でもあります。
- ・低学年と比べて抽象的な思考を必要とする学習が増えてきます。

家庭学習について

もくひょう

- 家に帰ったら、宿題をしましょう。
- 毎日30分ていどは、がんばって学習しましょう。

家庭学習の前に

- 学校からの手紙は、家の人にわたしましたか？
- 勉強する場所は、かたづいていますか？
- しせいやえんぴつの持ち方は、正しいですか？
- テレビやゲームのスイッチを、切ってありますか？

家庭学習にとりくもう

① 宿題

- ・本読み（お子さんの本読みを聞いてください。サインを書く欄がありましたら、よろしくをお願いします。）
- ・国語の学習（漢字など）
- ・算数の学習（計算など）

② その他

- ・ししゃ（教科書などを書き写す。）
- ・読書
- ・日記
- ・意味調べ
- ・ローマ字の練習 など

家庭学習の後に（自分でできることを増やしていきましょう。）

- ① ふでばこの中身は、そろっていますか？（えんぴつを けずっておきましょう。）
- ② 時間わりを合わせて、明日のじゅんびをしましょう。

4年生

- ・自立心が芽生えてくるとともに、「やる気」「根気」が育つ時期です。また、「慣れ」から習慣が乱れやすい時期でもあります。
- ・低学年と比べて抽象的な思考を必要とする学習が増えてきます。

家庭学習について

目標

- 毎日40分以上は、がんばって学習しましょう。
- 家に帰ったら、宿題をしましょう。
- 自主的な学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前に

- 学校からの手紙は、家の人にわたしましたか？
- 勉強する場所は、きれいですか？
- 正しい姿勢になっていますか？
- ゲームやテレビの電源を切ってありますか？

家庭学習に取り組もう

① 宿題

- ・本読み（お子さんの本読みを聞いてください。サインを書く欄がありましたら、よろしくをお願いします）
- ・国語の学習（漢字など）
- ・算数の学習（計算など）

② その他

- ・日記や読書、意味調べなど。
- ・自分で答え合わせをし、間違えたところは、かならず直しましょう。
⇒正解・不正解を確かめるものではなく、学習内容の理解に関わっています。「不正解」ただ問題については、ていねいに再考することにより、確実に覚えることにつながります。

家庭学習の後に

明日の予定を合わせる、持ち物の準備をするなど、確実にできるようにしましょう。

5年生

- ・「やればできる」という気持ちを持たせ、子どもの自尊感情をそだてるように、ほめたり励ましたりすることが大切です。
- ・日常生活の中の事を、学習と結び付けることが大切です。

家庭学習について

目標

- 毎日50分以上は、がんばって学習しましょう。
- 学習習慣を確実に身につけましょう。
- 自分に合った自主的な学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前に

- 学校からの手紙は、家の人にわたしましたか？
- ゲームやテレビの電源を切ってありますか？
- 勉強する場所は、整頓してありますか？
- 正しい姿勢になっていますか？

家庭学習に取り組もう

① 宿題

- ・本読み（お子さんの本読みを聞いてください。サインを書く欄がありましたら、よろしくお願ひします。）
- ・国語の学習（漢字など） ・算数の学習（計算など）

② 自主学习

宿題だけではなく、各教科の予習をして授業理解に活かしたり、復習をして学習内容を定着させたりしましょう。また、自分にあった学習を見つけていきましょう。

③ その他

- ・日記や読書、意味調べなど。
- ・自分で答え合わせをし、間違えたところは、かならず直しましょう。
⇒○・×をつけるだけでなく、問題については、ていねいに再考することにより、確実に覚えることにつながります。

家庭学習の後に

明日の予定を合わせる、持ち物の準備をするなど、自分の責任で確実にできるようにしましょう。

6年生

- ・「やればできる」という気持ちを持たせ、子どもの自尊感情をそだてるように、ほめたり励ましたりすることが大切です。
- ・日常生活の中の事を、学習と結び付けることが大切です。

家庭学習について

目標

- 毎日60分以上は、がんばって学習しましょう。
- 集中して学習しましょう。
- 自主的に学習課題を見つけて進んで取り組みましょう。

家庭学習の前に

- 学校からの手紙は、家の人にわたしましたか？
- ゲームやテレビのスイッチを切ってありますか？
- 勉強する場所は、整頓してありますか？
- 正しい姿勢になっていますか？

家庭学習に取り組もう

① 宿題

- ・本読み（お子さんの本読みを聞いてください。サインを書く欄がありましたら、よろしくをお願いします。）
- ・国語の学習（漢字など） ・算数の学習（計算など）

② 自主学习

宿題だけではなく、各教科の予習をして授業理解に活かしたり、復習をして学習内容を定着させたりしましょう。また、自分にあった学習課題をみつけ、自らすすんで取り組みましょう。

③ その他

- ・日記や読書、意味調べなど。
- ・自分で答え合わせをし、間違えたところは、必ず直しましょう。
⇒○・×をつけるだけでなく、まちがえた問題については、ていねいに再考することにより、確実に覚えることにつながります。

家庭学習の後に

明日の予定を合わせる、持ち物の準備をするなど、自分の責任で確実にできるようにしましょう。